


H26 中田小学校 通学路対策箇所図(2/2)


【対策検討メンバー】
 ・教育委員会、学校、PTA(学)
 ・道路管理者(道)
 ・警察署(警)

76
 ・暗くて見通しが悪く、交通量も多い



＜対策メニュー＞
 ・ボックス内の照明を全箇所点灯するよう実施。
 薄暗時の状況を確認し、対策案の検討
 (道)国


69
 ・自動車の通行量が多く歩道の幅員も狭い。
 ・歩道内を減速しないで通行したり、交差点内を疾走する自転車が目立つ



＜対策メニュー＞
 ・学校による交通指導(学)
 ・自転車安全利用指導員の積極的活用、安全な通行を促す(警)




71・72
 ・変則的な五叉路になっていて車の通行量も比較的多く歩道と車道の区別もない。




＜対策メニュー＞
 ・学校による交通指導(学)

73
 ・バイパスを横断するため、登校時は右折車に十分気を付けなければならない



＜対策メニュー＞
 ・車が横断歩道部から国道に進入できないように、車止めなどの防止措置を検討(道)国
 ・ガードレールをガードパイプに交換して、視認性の向上を図る。形状も交差点の線径に沿った曲線形のものを設置(道)国
 ・横断歩道の引き直し(警)

68
 ・歩道内を減速しないで通行したり、交差点内を疾走する自転車が目立つ



＜対策メニュー＞
 ・児童への交通安全指導(学)
 ・自転車安全利用指導員の積極的活用、安全な通行を促す(警)
 ・自転車走行空間の確保を長期的な視点で検討(警、道)

— : 通学路
 ● : 要対策箇所